

埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第728号

令和6年6月20日編集

発行所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電話 048(645)1906
FAX 048(648)1865
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <https://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 中村 滋
編集責任者 高橋 一成
印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

公益社団法人埼玉県獣医師会第76回定時総会
開催……………1

第41回ソフトボール大会の開催について
(再掲)……………3

会務報告

第1回獣医事調査委員会……………5

監査会……………5

厚生委員会(書面開催)……………5

第1回総務委員会……………5

第1回理事会……………6

第2回総務委員会・第2回理事会合同会議 ……6

新入会員報告

新入会員紹介……………7

予告

埼玉県獣医師会学術講習会(さいたま市支部
担当)のお知らせ……………9

ひろば

中村会長が開業部会各支部総会に出席……………10

お知らせ

埼玉県からのお知らせ……………13

日本獣医師会からのお知らせ……………15

埼玉県獣医師会学術広報版……………16

事務局より

事務局メモ……………17

編集後記……………18

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

(公社) 埼玉県獣医師会第76回定時総会開催

令和6年6月17日(月)午後3時から、さいたま市「ホテルブリランテ武蔵野」に於いて、第76回定時総会が開催され、全ての議案が原案のとおり可決・承認されました。昨年の定時総会で高橋三男名誉会長から中村滋会長へとバトンが渡され、新たな執行部による埼玉県獣医師会が開催する初めての定時総会となりました。

なお、詳細につきましては次号会報で紹介させていただきます。



会長挨拶をする中村滋会長



祝寿表彰で高橋三男名誉会長が被表彰者を代表して受領

左から 中村滋会長(喜寿)、八木賢裕監事(喜寿)、高橋三男名誉会長(米寿)
桜井健一元副会長(喜寿)、林繁雄理事(喜寿)、黒崎嘉子元理事(古稀・功労)

埼玉県獣医師連盟総会開催

令和6年6月17日(月)、埼玉県獣医師会第76回定時総会に先立ち、午後2時20分から、さいたま市「ホテルブリランテ武蔵野」で開催されました。

長谷川繁雄理事の司会により、中村滋副理事長の開会の言葉、高橋三男理事長の挨拶、境政人日本獣医師連盟委員長代理・会計責任者の祝辞の後に、議事に入りました。

議事は、大橋秀樹議長(東支部)、鶴岡裕二副議長(南支部)により進められました。第1号議案「令和5年事業報告および収支決算承認に関する件」が上程され、事務局 鴻巣泰理事が説明し、田中裕監事による監査報告の後、議長が質疑を求めたが、質問、意見はなく、本件の承認について諮ったところ拍手多数により原案のとおり承認されました。

続いて、第2号議案「令和6年事業計画及び会費徴収(案)に関する件」が上程され、事務局説明の後、議長が質疑を求めたが質問、意見はなく、本件の決定について諮ったところ拍手多数により原案のとおり可決決定されました。





以上をもって議事は終了し、議長、副議長は円滑な議事運営に御礼を述べ、小暮一雄副理事長の閉会の言葉をもって、午後2時50分、閉会となりました。

広告






68年の歴史を持つ動物の総合専門学校

～1956年創業 犬のお店「青山ケンネル」から続く歴史～

国際動物専門学校 (IAC東京校)

-  愛玩動物看護学科(3年制)
-  美容・デザイン学科(2年制)
-  自然環境・動物飼育学科(2年制)
-  ドッグスペシャリスト学科(2年制)

大宮国際動物専門学校 (IAC大宮校)

-  愛玩動物看護学科(3年制)
-  美容・デザイン学科(2年制)
-  美容・スモールペット学科(2年制)
-  自然環境・動物飼育学科(2年制)
※学科名変更申請中
-  ドッグスペシャリスト学科(2年制)



学校法人 シモソノ学園
国際動物専門学校
大宮国際動物専門学校

2023年度 第2回愛玩動物看護師国家試験

両校 愛玩動物看護学科

116名卒業 114名受験 95名合格

合格率 83.3%



求人票の送付・お問合わせはこちら

求人票は下記HPよりダウンロードできます!

シモソノ学園HP: <https://www.iac.ac.jp> (両校データは同じです)

【国際動物専門学校】

〒154-0011 東京都世田谷区上馬
4-3-2

TEL: 03-5430-4400(就職サポート室)
MAIL: shushoku@iac.ac.jp

【大宮国際動物専門学校】

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町
2-289-2

TEL: 048-648-8400(就職サポート室)
MAIL: omya-shushoku@iac.ac.jp

(公社) 埼玉県獣医師会主催 第41回 ソフトボール大会開催案内

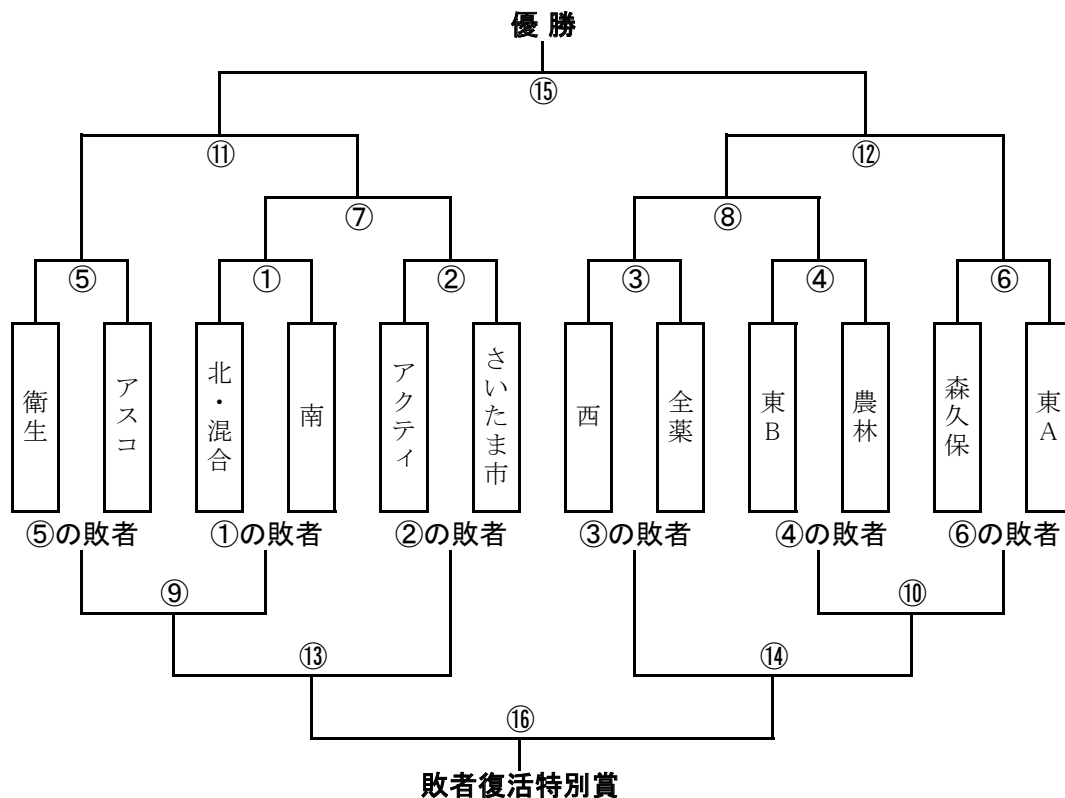
厚生委員会 委員長 堅木 道夫

恒例の厚生委員会による第41回ソフトボール大会を10月14日(月・スポーツの日)午前9時から「大宮けんぼグラウンドSフィールド」(さいたま市西区二ツ宮 TEL 048-613-2186)において開催いたします。スポーツの秋の1日、いい汗をかいてみませんか。会員の皆様のご参加をお待ちしております。(雨天の場合は、順延せずに中止となります。)

第41回埼玉県獣医師会ソフトボール大会対戦表

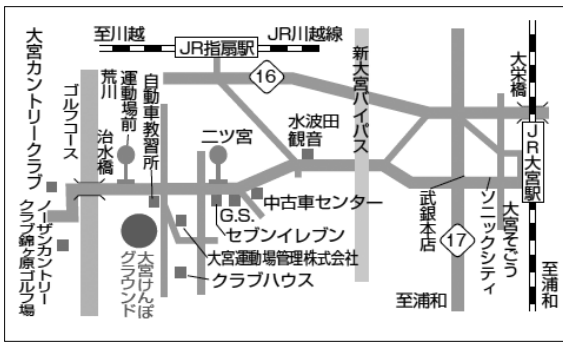
	A面 (39野球場)	B面 (40野球場)	C面 (41野球場)	D面 (43野球場)
9:30~10:20	① (衛生)	② (アスコ)	③ (森久保)	④ (さいたま市)
10:30~11:20	⑤ (①の負けチーム)	⑥ (②の負けチーム)	⑦ (③の負けチーム)	⑧ (④の負けチーム)
11:30~12:20	⑨ (⑦の負けチーム)	⑩ (⑧の負けチーム)		
12:20~13:00	昼食・休憩			
13:00~13:50	⑪ (⑤の負けチーム)	⑫ (⑥の負けチーム)	⑬ (⑨の負けチーム)	⑭ (⑩の負けチーム)
14:00~14:50	⑮ (⑪の負けチーム)	⑯ (⑫の負けチーム)		

※ () 内は審判を2名出していただくチームです



- (注) 1 事故防止のため、各自9時までには十分なウォーミングアップをしてください。
 2 雨天により中止の場合は、当日の朝、各支部厚生委員から連絡があるのでその指示に従ってください。

～大宮けんぽグラウンドまでの交通～



●車を利用

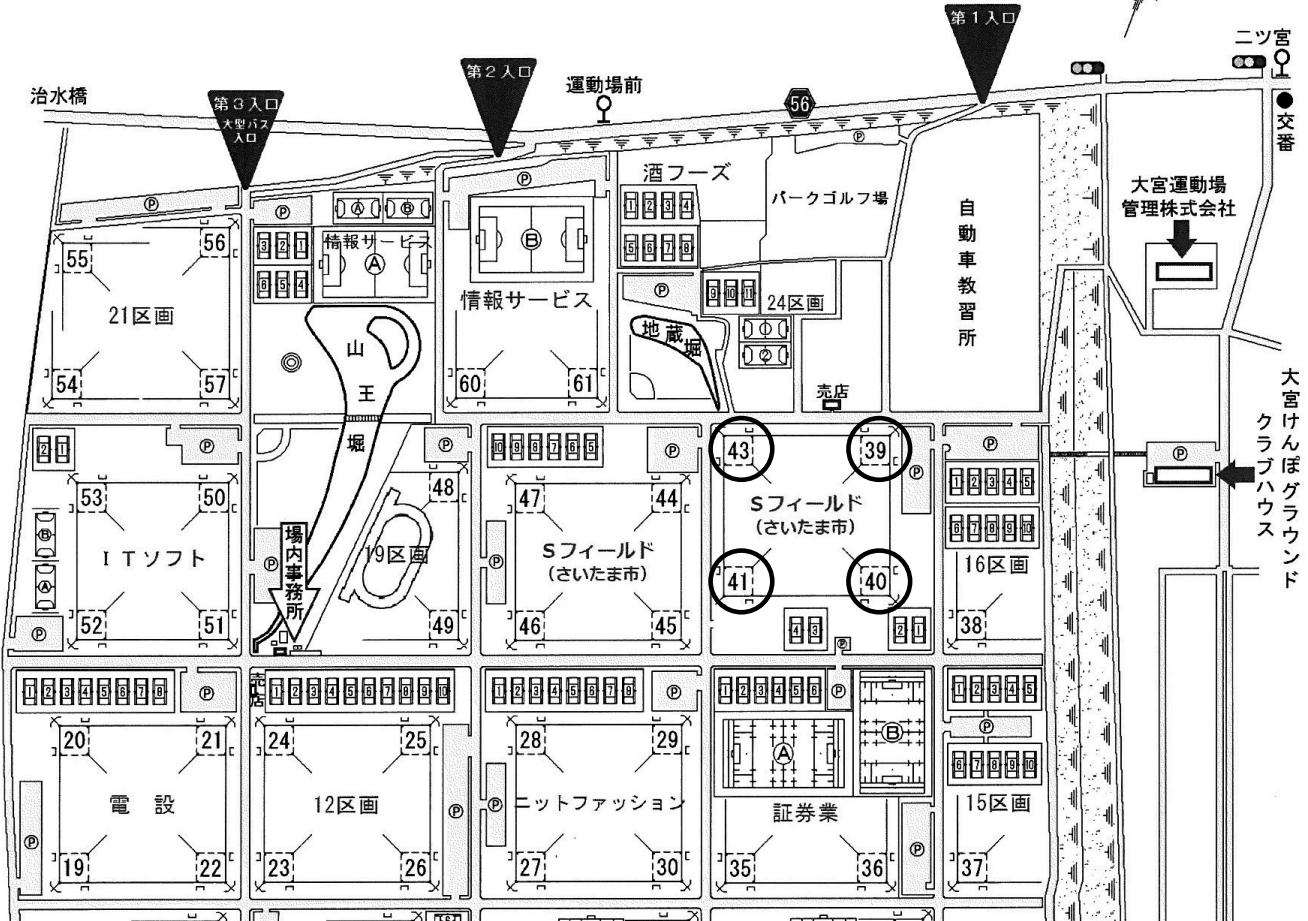
(1)国道17号新大宮バイパス「三橋交差点」から所沢方面（治水橋の手前）

●電車、バスを利用

(1)大宮駅西口 西武バス1番乗場
「ららぽーと富士見行き」か「馬宮団地行き」に乗車
「運動場前」下車（所要時間20分）

～大宮けんぽグラウンド内施設の案内図～

大宮けんぽグラウンド 全体図



※：開会式が始まる午前9時までに39野球場付近にお集まりください。

会務報告

第1回 獣医事調査委員会

令和6年4月24日(水)午後2時から午後3時まで、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において、次の事項を協議した。

協議事項

- (1) 新入・転入会員の審査について
入会申込書が提出されているさいたま市支部2名、東支部1名、団体支部1名の入会について審査し、全て適正と認め、理事会に付議することとなった。
- (2) その他

監査会

令和6年4月24日(水)午後1時から午後4時まで、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において、監査会を開催し、中村滋会長、大橋邦啓副会長、宗像俊太郎副会長、高橋一成総務委員長の立会いのもと、令和5年度の会計、財産及び会務の執行状況に関する監査が、八木賢裕監事、長澤泰保監事、三森信行監事により実施された。

厚生委員会(書面開催)

令和6年5月2日付けで各委員あての書面により次の事項を協議した。

協議事項

第41回ソフトボール大会の開催について

令和6年10月14日(月・祝)に大宮けんぼグラウンドSフィールドで開催することについて協議したところ、委員全員の賛成により承認された。

第1回 総務委員会

令和6年5月20日(月)午後1時30分から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において、次の事項を協議した。

1 協議事項

- (1) 令和5年度事業報告並びに収支決算について
令和5年度における会務運営や各種事業の実績並びに収支決算について協議した。
- (2) 第76回定時総会の開催及び運営について
6月17日(月)の定時総会の開催に向け、日程及び提出議案並びに役割分担等、総会の運営について協議した。
- (3) その他

第1回 理事会

令和6年5月29日(水)午後1時30分から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において、次の事項を審議した。

1 報告事項

- (1) 前理事会後開催された委員会等に関する件
各委員長から委員会等の開催概要について報告された。

2 決議事項

- 第1号議案 第76回定時総会の開催及び提出議案に関する件
第76回定時総会の開催及び提出議案が承認された。
- 第2号議案 令和5年度事業報告の承認に関する件
令和5年度事業報告が承認され定時総会に提出することとされた。
- 第3号議案 令和5年度決算の承認に関する件
令和5年度決算が承認され定時総会に提出することとされた。
- 第4号議案 令和6年度祝寿表彰及び功労会員の承認に関する件
祝寿表彰者26名(米寿4名、喜寿7名、古希13名)並びに各支部長から推薦された功労会員14名が承認された。
- 第5号議案 令和6年度新入・転入会員の承認に関する件
さいたま市支部2名、東支部1名、衛生支部2名、農林支部4名、団体支部10名の入会が承認された。
- 第6号議案 事務局長の任用について
事務局長を任用することが承認された。

3 協議事項

- (1) 第76回定時総会の運営について
総会の運営計画及び役割分担などについて協議し了承された。
- (2) その他

第2回 総務委員会・第2回 理事会

令和6年6月17日(月)午後12時40分から、さいたま市「ホテルブリランテ武蔵野」において、共通する協議事項については第2回総務委員会と第2回理事会を合同で開催し、次の事項を審議した。

1 協議事項(総務委員会、理事会協議事項)

- (1) 第76回定時総会の運営について
総会の運営計画及び役割分担などについて協議し了承された。
- (2) その他

2 協議事項(理事会決議事項)

- (1) 令和6年度新入会員の承認に関する件
団体支部5名の入会が承認された。

新入会員報告

新入会員紹介



くわこ だい
榎子 大
さいたま市支部



わたなべ しおん
渡邊 史恩
さいたま市支部



しばや けんいちろう
渋谷 健一郎
東支部



ささき みお
佐々木 美桜
衛生支部



ぎどう さやか
儀同 清香
衛生支部



おか しほ
岡 志保
農林支部



おのづか いずみ
小野塚 泉
農林支部



うえの あやこ
植野 綾子
農林支部



かとう しゅう
加藤 笙
団体支部



ないとう ともき
内藤 友貴
団体支部



みつい あきこ
三井 明子
団体支部



なかざわ ゆうた
中澤 優太
団体支部



やまぐち ゆき
山口 優季
団体支部



なおい こうすけ
直井 康介
団体支部



たかはし あすか
高橋 明日香
団体支部

開業部会

支 部 名	氏 名	勤 務 先
さいたま市	栗 子 大	さいたま市・武蔵浦和どうぶつ病院
さいたま市	渡 邊 史 恩	さいたま市・ポラリス動物医療相談室
東	渋谷 健一郎	久喜市・渋谷犬猫病院

勤務部会

支 部 名	氏 名	診 療 所 名
衛 生	佐々木 美 桜	埼玉県保健医療部生活衛生課
〃	儀 同 清 香	埼玉県衛生研究所
農 林	岡 志 保	埼玉県中央家畜保健衛生所
〃	小野塚 泉	埼玉県熊谷家畜保健衛生所
〃	植 野 綾 子	埼玉県農林部畜産安全課
団 体	加 藤 笙	川口市・どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター
〃	内 藤 友 貴	川口市・どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター
〃	三 井 明 子	川口市・どうぶつの総合病院 専門医療&救急センター
〃	中 澤 優 太	加須市・中村動物病院
〃	山 口 優 季	加須市・中村動物病院
〃	直 井 康 介	さいたま市・直井動物病院
〃	高 橋 明日香	志木市・志木いわい動物病院

予 告

埼玉県獣医師会学術講習会(さいたま市支部担当)のお知らせ (獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小1(5) 小2(1))

さいたま市支部長 大澤 健
 学術委員会委員長 宗像俊太郎
 さいたま市支部学術委員 滝沢 直樹

さいたま市支部では、令和6年7月28日(日)に日本獣医エキゾチック動物学会の会長で日本エキゾチック動物医療センター院長の三輪恭嗣先生をお招きして、ウサギの診療についてセミナーを行います。今回はウサギ診療について基礎からをご講義いただく予定です。ウサギの診療をされている先生をはじめ、学校飼育動物の診療に携わる多くの先生方のご参加をお待ちしております。なおこの講習は令和7年1月に第2回を実施予定です。

日 時： 令和6年7月28日(日)
 13:30~16:30

場 所： With Youさいたま
 埼玉県さいたま市中央区新都心2-2
 ホテルプリランテ武蔵野 4階
 TEL 048-601-5555

演 題： 「学校飼育動物におけるウサギの診療」

講 師： 日本エキゾチック動物医療センター
 院長 三輪 恭嗣 先生

参加費： 埼玉県獣医師会会員 無料
 会員以外の受講者 5,000円



中村会長が開業部会各支部総会に出席

公益社団法人埼玉県獣医師会第76回定時総会の開催に先立ち、開業部会各支部の総会と関連行事が開催されました。

各支部長からご招待をいただいた中村滋会長は、それぞれの総会や関連行事に出席し、ご挨拶をさせていただくとともに、獣医師会の現状と今後の展望について意見交換をしました。

- | | |
|---------|---|
| 南 支 部 | 令和6年5月19日(日)浦和ワシントンホテル(さいたま市)
18:30～ 総 会(中村会長・大橋副会長出席)
19:30～ 懇親会(中村会長・大橋副会長出席) |
| 北 支 部 | 令和6年5月22日(水)埼玉グランドホテル深谷(深谷市)
12:30～ ランチョンセミナー(中村会長出席)
13:30～ 総 会(中村会長出席) |
| さいたま市支部 | 令和6年5月26日(日)ホテルブリランテ武蔵野(さいたま市)
16:00～ 総 会(中村会長出席)
17:00～ 懇親会 |
| 東 支 部 | 令和6年5月26日(日)越谷サンシティ(越谷市)
15:00～ 総 会
16:30～ 懇親会(中村会長出席) |
| 西 支 部 | 令和6年5月27日(月)ガーデンホテル紫雲閣東松山(東松山市)
13:00～ 西支部50周年記念ランチョンセミナー(中村会長出席)
13:45～ 第50回通常総会(中村会長出席) |



南支部総会集合写真

前列左から 宗像俊太郎副会長、大橋邦啓副会長、藤井忠之支部長、中村滋会長、長澤泰保監事



さいたま市支部総会集合写真

前列左から 高橋一成理事、大澤健支部長、小島徹一郎さいたま市保健衛生局長、竹居 秀子さいたま市教育長、中村滋会長、高橋三男名誉会長・獣医師連盟委員長、清水勇人さいたま市長、関根信明埼玉県議会議員、相馬大作衆議院議員村井英樹秘書



東支部総会集合写真

前列左から 生野広樹先生、奥澤教雄先生、松井健先生、益岡奈津樹熊谷家保副所長、八木賢裕監事、中村滋会長、中島敏行中央家保所長、渋谷正志先生、青山利雄支部長、佐久間昭仁先生



西支部総会集合写真

前列左から 別部博司先生、笠井出美先生、三森信行監事、比留間康先生、中村滋会長、
伊藤麗子川越家保所長、堅木道夫支部長、小暮一雄理事、時田敏夫先生

広告

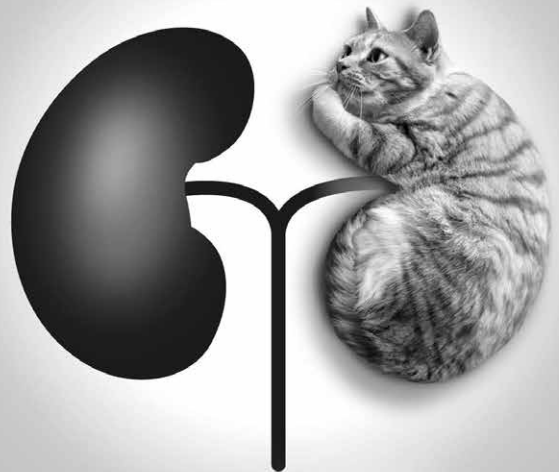
世界初、ネコ・エリスロポエチン製剤

エポベット[®]
EPOVET[®]

3つの特長

- 世界初、猫のために作られたエリスロポエチン製剤
- 臨床試験において確認された有効性と安全性
- 猫へのストレスに配慮した投与頻度

※承認取得時の調査結果に基づく



製造販売元



日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

エポベットは日本全薬工業株式会社の登録商標です。

お知らせ

畜安第144-5号
令和6年4月1日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保（公印省略）

埼玉県飼養衛生管理指導等計画の公表について（通知）

日頃から本県家畜衛生行政の推進について御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、家畜伝染病予防法第12条の3の4に基づき、国が定めた飼養衛生管理指導等指針に即して埼玉県飼養衛生管理指導等計画を策定しました。

つきましては、貴会会員に周知いただくとともに、家畜を飼養する農場において飼養衛生管理が遵守されるよう、また、家畜衛生対策の自主的な取組みの活性化について御協力いただきますよう、お願いいたします。

なお、計画の概要及び公表している県ホームページのURLは下記のとおりです。

記

- 1 計画期間
令和6年度から令和8年度まで
- 2 計画の概要
別紙のとおり
- 3 公表ページURL
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0908/katikuboueki-top/index.html>

畜安第247-1号
令和6年5月30日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保（公印省略）

動物用医薬品及び医薬品の使用の規制に関する省令の一部を改正する省令
の制定について（通知）

日頃より本県の家畜衛生行政に御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
このたび、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第8
3条の4第1項の規定に基づき、下記のとおり農林水産省令が公布、施行されました。
つきましては、貴会会員へ周知いただくとともに動物用医薬品の適切な使用について
御協力をお願いいたします。

記

1 改正内容

「クエン酸モサプリドを有効成分とする強制経口投与剤」の使用者が遵守すべき基準に
ついて、「動物用医薬品使用対象動物」に「牛」を加え、「用法及び用量」及び「使
用禁止期間」を設定。

2 施行日

令和6年5月30日

3 今般の改正に係る動物用医薬品

販売名：牛用プロナミド散2%（物産アニマルヘルス株式会社）

6 日 獣 発 第 80 号
令和 6 年 5 月 29 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会 長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

**「令和 6 年能登半島地震動物救護活動等支援金」の
募集終了について**

地方獣医師会におかれましては、令和 6 年 1 月に発生した能登半島地震に対して、動物救護活動等の推進確保と当該被災地の獣医療提供体制の復旧支援等を目的に設置した「令和 6 年能登半島地震動物救護活動等支援金」に多大なるご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。

お陰様で、被災地域に対する支援金として、令和 6 年 5 月 29 日現在、5 千 1 百万円を超えるご厚志をいただきました。

つきましては、本支援金は令和 6 年 6 月 28 日をもって募集を終了することといたしますのでご承知いただきますとともに、今後とも本会の災害対策の取組にご支援とご協力をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

令和6年度埼玉県獣医師会学術広報版

(令和6年6月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
4月			
5月			
6月			
7月28日(日)		さいたま市 「学校飼育動物におけるウサギの診療」 日本エキゾチック動物医療センター 三輪恭嗣 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
8月			
9月1日(日)	令和6年度 関東・東京合同地区獣医師大会(群馬) 獣医学術関東・東京合同地区学会 (高崎市 Gメッセ群馬)		
10月			
11月			
12月			
令和7年 1月24日(金) ~1月26日(日)	令和6年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (仙台市 仙台国際センター)		
1月26日(日)		さいたま市 「学校飼育動物におけるウサギの診療2」 日本エキゾチック動物医療センター 三輪恭嗣 先生 (さいたま市 With Youさいたま)	
1月	農林支部 令和6年度埼玉県家畜保健衛 生業績発表会 (場所 未定)		
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
3月			

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vma.org/>
ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | | |
|-------|--------|--|
| 令和6年 | 7月28日 | 埼玉県獣医師会学術講習会・さいたま市支部担当(さいたま市 With Youさいたま) |
| 6月13日 | | 埼玉県農業共済組合通常総代会 (吉見町 吉見町民会館) |
| 6月17日 | 9月1日 | 令和6年度関東・東京合同地区獣医師大会(群馬)・三学会(群馬県高崎市 Gメッセ群馬) |
| 6月19日 | 9月20日 | 埼玉県狂犬病予防協会役員会(さいたま市 知事公館) |
| 6月21日 | 9月21日 | 関東しゃくなげ会研修会(東京都台東区 上野精養軒) |
| 6月21日 | 10月14日 | 埼玉県養豚協会通常総会(熊谷市 熊谷スポーツホテル PARK WIN) |
| 6月21日 | 10月25日 | 第108回日本獣医麻酔外科学会学術集会～23日 (さいたま市 ソニックシティ) |
| 6月24日 | 令和7年 | 埼玉県農林公社社員総会(深谷市 埼玉県農林公園) |
| 6月26日 | 1月24日 | 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(宮城～26日 仙台国際センター) |
| 6月28日 | 1月26日 | 埼玉県畜産技術振興会通常総会(深谷市 埼玉県農林公園) |
| 7月7日 | 1月26日 | さいたま支部新年会(さいたま市 ホテルブリランテ武蔵野) |
| 7月19日 | 2月16日 | 第2回関東・東京合同地区理事会・幹事会(群馬県高崎市 Gメッセ群馬) |
| 7月25日 | 5月18日 | 全国獣医師会事務事業推進会議(東京都千代田区 都市センターホテル) |
| | | 埼玉県狂犬病予防協会総会(さいたま市 さいたま商工会議所会館) |
| | | 南支部総会(さいたま市 浦和ワシントンホテル：予定) |

編集後記

一昨年の6月2日は広範囲の地域で雹による被害が発生し、校舎の窓ガラスが割れたり、自動車がボコボコになったりと、ひどい状況でした。

本年6月は暑い日が続きすっかり夏が来たようですが、そろそろ梅雨入りの気配です。天候の急変などに注意が必要です。

6月17日にホテルプリランテ武蔵野で開催された公益社団法人 埼玉県獣医師会の第76回定時総会では、上程された各議案が異議なくスムーズに承認され、埼玉県農林部長 横塚正一様、日本獣医師会副会長 鳥海弘様をはじめとするご来賓の皆様から御祝辞を賜りました。また、その後に開催された懇親会では、埼玉県知事 大野元裕様、埼玉県議会議長 齊藤邦明様、日本医師会会長 松本吉郎様、埼玉県医師会会長 金井忠男様をはじめとするご来賓の方々、そして復興大臣 土屋品子様をはじめとする国政、県政、市政にかかわる議員の先生方や市町村長の皆様、日頃お世話になっている関係団体や賛助会員の皆様から激励の言葉をいただき、和やかな中に幕を閉じました。

ご来賓の皆様が埼玉県獣医師会に対する賛辞の言葉を述べられるのをお聞きするたび、埼玉県獣医師会が公益法人として今後益々社会に貢献しなければと強く思いました。

さて、公益社団法人埼玉県獣医師会は、中村会長が率いる新体制に移行してはや1年が経ちました。その間、さらなる獣医師会発展のため、高橋前会長から引き継いだ会務はしっかりと継承しつつ、時代とともに移り行く獣医師をめぐる環境変化に機敏に対応するため、不足していた事務局員の増員がなされました。

中村会長はこれを契機に、日頃から目標としている「会員の会員による会員のための獣医師会」を実現化するため、様々な面で効率化を図るお考えです。

あらゆる物価が上昇する時代に対応した会運営の在り方等、中村会長の強いリーダーシップのもと、会の発展に向けて、私たち役員はしっかりと中村会長をお支えして参りたいと存じます。

公益社団法人埼玉県獣医師会は、高橋三男名誉会長が会長を務めた24年間で大いに発展し、獣医師会創立60周年、70周年という節目を着実に積み重ねて参りました。来る80周年はまだ先だと思いつつも、はや4年後に迫っております。役員をはじめ会員の総力を結集して、より太い節目を積み重ねられるよう会員の皆様をお願いする次第です。

(燕雀)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

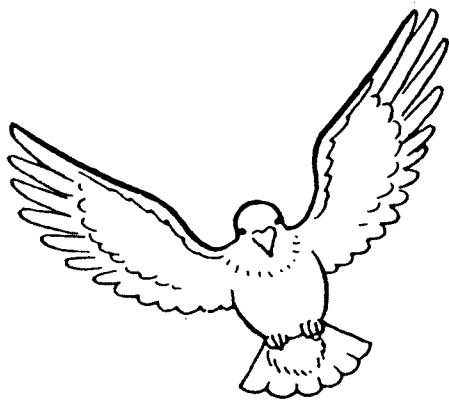
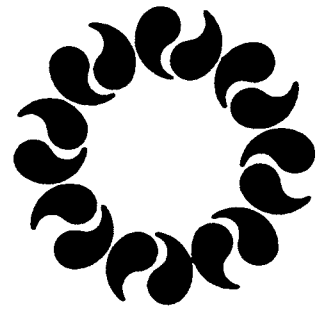
－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

彩の国



さいたま

